

月刊 AEHA通信 2022 年 10 月号

◆◆◆ 今月の主な内容 ◆◆◆

- ◇トピックス：家電リサイクル常設展示ブースが KBS でも紹介
- ◇主な委員会活動等：省エネルギー対策委員会他
- ◇協会インフォメーション：今後の行事予定他
- ◇定点観測データ：家電リサイクル法対象4品目引取実績他
- ◇溜池ボイス：百万本の薔薇



トピックス

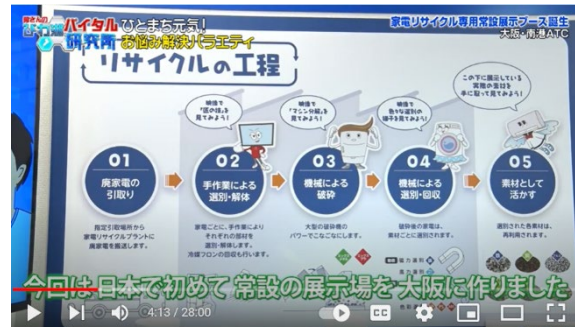
◆家電リサイクル常設展示ブースがKBSでも紹介(9月5日)

家電製品協会が8月に「おおさかATCグリーンエコプラザ」内に開設した日本初の「家電リサイクル専用常設展示ブース」の開所式の様子が、先月紹介したびわ湖放送に続き、9月5日にKBS(京都放送)の番組「勇さんのバイタル研究所」でも放映されました。

※参考映像：https://www.youtube.com/watch?v=4S5i-Ym_DRA&t=130s



番組では当ブースの展示内容の紹介と、夏休みを利用して訪れたたくさんの子供達が、家電製品のリサイクルについて熱心に見学する様子が報道されました。



■□■主な委員会活動等■□■

<家電業務部関連>

◆省エネルギー対策委員会

○第3回省エネ家電温暖化防止啓発WG(9月28日)

2022年度第3回省エネ家電温暖化防止啓発WGを開催いたしました。

主な議題は以下のとおりです。

1. 2023年度版ホームページ&スマートライフおすすめBOOK企画制作に関する審議
 - (1)委託事業者入札説明
 - (2)委託事業者選定会議

◆第3回製品安全委員会(9月22日)

本委員会は、製品ライフサイクル全般にわたる製品安全確保の取り組み、個社では解決の難しい共通課題についての調査・研究、並びに施策の実施を目的として活動をおこなっています。

1. 2022年度活動

- (1)リチウムリチウムイオン電池、バッテリー搭載家電製品事故低減について報告
- (2)リコール製品の回収促進と再発防止

経産省「リコールリスクレベルの明確化等に関する調査研究事業」において、リコールハンドブック改訂に向け、リコール開始後の『リコール対応レベルの決め方』を審議しました。

2. 産業サイバーセキュリティ研究会 第2層TF委員会

本年度事業計画及びフレームワーク適用実証によるユースケース作成へ向けた3回の会議内容を報告しました。

3. IoTガイドライン事業 ーガイドライン普及啓発等の方針について

ユースケース・リスクシナリオ検討WGへ(家製協)が横断的な立場として参画することで承認されました。

◆第2回消費者啓発委員会関連(9月16日)

本委員会では、近年の消費者関連の法令や制度の改正・拡充に対応し、行政、消費生活センター、消費者団体との交流を一層深め、製品安全ページの充実を図り、消費者問題に対する業界の積極的な取り組み姿勢をPRしています。

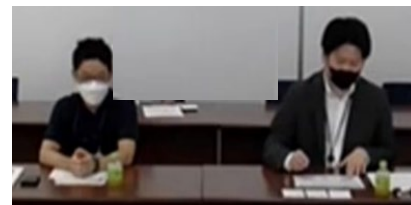
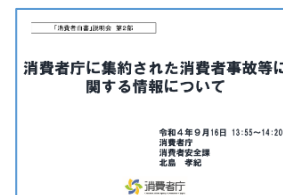
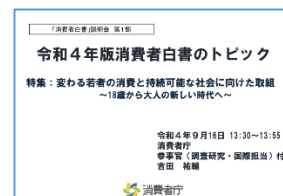
今回は2部構成として、第1部では消費者庁より令和4年版消費者白書説明会をWEB会議にて開催しました。

1. 第1部 令和4年版消費者白書説明会

- (1)「令和4年版消費者白書のトピック」について
・調査研究・国際担当 吉田参事官付(写真左)
- (2)「1部1章2節消費者庁に集約された生命・身体に関する事故情報」について
・消費者安全課 北島課長補佐(写真右)

2. 第2部 消費者啓発委員会本会議

- ・家製協消費生活センター専用ページQ&Aの改訂について
- ・消費者啓発資料の活用状況ヒアリング結果について
- ・関係省庁、団体との意見交換の状況について



◆第5回 流通EDI標準化推進委員会(9月14日)

本委会では、家製協EDI標準化仕様の更新事案に関する調査研究をおこなっています。

主な議題は以下のとおりです。

1. 啓発・PR関連及び商品情報検討WG活動報告
2. ISDN終了に伴うイエローブック内容の改訂内容(案)確認について
3. 流通企業動向について

<環境部関連>

◆第56回 製品アセスメント委員会(9月16日)

主な議題は以下のとおりです。

1. 前回議事要旨(案)確認
2. 2022年度事業計画推進状況について

○2022年度 第3回リサイクル配慮設計検討WG(9月14日)

主な議題は以下のとおりです。

1. 前回議事要旨(案)確認
2. 第2回 既発行資料の勉強会

◆第2回 2022年度家電リサイクル委員会(9月20日)

主な議題は以下のとおりです。

1. 事業協力室報告事項について
2. 指定法人業務センター報告事項について
3. RKC報告事項について
4. 家電製品 素材構成分析調査報告書(2020年度製品)発行について

○第6回 2022年度普及広報WG(9月27日)

主な議題は以下のとおりです。

1. 「3秒でえられる家電の捨て方」豆知識の新コンテンツ案について
2. 「3秒でえられる家電の捨て方」豆知識の新コンテンツ制作スケジュールについて
3. 「3秒でえられる家電の捨て方」SEO対策8月度報告
4. 「3秒でえられる家電の捨て方・豆知識」の8月度アクセス件数について
5. スケジュール・その他

○第9回 2021年度版家電リサイクル年次報告書作成WG(9月27日)

主な議題は以下のとおりです。

1. 2021年度版「家電リサイクル年次報告書」の配付状況
2. 2021年度版家電リサイクル年次報告書作成WG活動総括
3. 2022年度版「家電リサイクル年次報告書」作成に向けての方針について

<事業協力室>

◆第57回第三者委員会(9月15日)

9月15日第三者委員会を開催しました。

主な議題は以下の通りです。

1. 2021年度不法投棄未然防止事業協力及び離島対策事業協力報告
2. 2020年度不法投棄未然防止事業協力評価の審議
3. 2021年度離島対策事業協力評価の審議

<指定法人業務センター>

◆家電リサイクル普及活動について

1. 日本賃貸管理協会発信DMによる普及啓発 75,000部を送付(9/7)
2. 日本賃貸管理協会東京支部秋季交流会 ブース出展(9/12)



<認定センター関連>

◆9月度 情報発信・教育部会(9月 26 日)

資格試験、参考書作成のスケジュールやマイスタディ講座関連、収集情報のポイントなどについて審議しました。

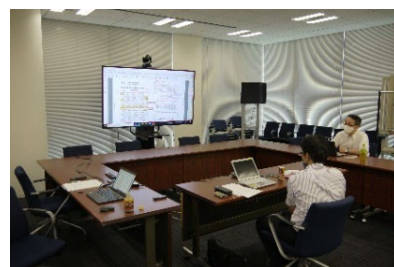
1. 近況報告、A&E参考書、日程
2. 2023 年認定資格、資格要件
3. 9月収集情報
4. マイスタディ講座「ここが要点」9月原稿他

<管理部>

◆第6回家電ハンドブック編集専門委員会(9月2日)

2022 年版「家電産業ハンドブック」の第6回編集専門委員会を9月2日に開催しました。本来であれば再校校正を行う第6回委員会ですが、初校校正と同様、再校校正もテレワークでの対応となるため、実際の作業は委員会後の翌々週となり、当日は参考資料編等の最終審議を行いました。

発刊は 10 月 13 日前後を予定とし、その抜粋版(統計資料編の官庁発表関連データを主に掲載)は、後日協会HPIに掲載します。



■□■協会インフォメーション■□■

◆今後の行事予定

年	月 日	時 間	行 事	主な議題等	場 所
2022	11月28日(月)	16:00～17:00	第41回運営委員会	部門別活動報告	家製協 第1・2会議室 & インターネット会議
2023	2月20日(月)	15:00～17:00	第42回運営委員会	理事会・評議員会事前説明 部門別活動報告	家製協 第1・2会議室 & インターネット会議
	3月 3日(金)	15:00～17:00	第21回理事会	2023年度 事業計画・収支予算等	家製協 第1・2会議室 & インターネット会議
	3月15日(水)	15:00～16:30	第20回評議員会	報告事項 (2023年度事業計画等)	家製協 第1・2会議室 & インターネット会議
	5月19日(金)	15:00～17:00	第43回運営委員会	理事会・評議員会事前説明 部門別活動報告	家製協 第1・2会議室 & インターネット会議
	5月26日(金)	15:00～17:00	第22回 理事会	2022年度 事業報告・決算報告	家製協 第1・2会議室 & インターネット会議
	6月15日(木)	15:00～16:30	第21回 評議員会	2022年度 事業報告・決算報告 理事選任	ザ・キャピトルホテル 東急
		17:00～17:15	第23回 理事会	代表理事選定	
		17:30～19:00	第 4 回家電産業交流会	理事長挨拶	

■□■ 定点観測データ ■□■

◆家電リサイクル法対象4品目引取実績(9月度)

2022 年9月度の4品目の引取実績は、以下のとおりです。

(台数:千台)

品 目	当 月		年度累計	
	台数	前年比	台数	前年比
1.エアコン	255	109%	2,596	105%
2.テレビ 計	312	95%	1,856	95%
① ブラウン管式	50	77%	332	80%
② 液晶式・プラズマ式	262	99%	1,524	98%
3.冷蔵庫・冷凍庫	308	96%	1,938	101%
4.洗濯機・衣類乾燥機	335	96%	2,065	94%
合 計	1,210	98%	8,454	99%

(うち指定法人)

(台数:千台)

品 目	当 月		年度累計	
	台数	前年比	台数	前年比
1.エアコン	2	86%	22	95%
2.テレビ 計	18	88%	113	89%
① ブラウン管式	4	78%	30	83%
② 液晶式・プラズマ式	14	92%	83	92%
3.冷蔵庫・冷凍庫	21	80%	131	86%
4.洗濯機・衣類乾燥機	7	85%	46	88%
合 計	49	84%	312	88%



◆家電製品PLセンター相談等受付件数実績(9月)

2022 年9月度の相談受付件数は、232 件(累計 1087 件)です。

詳細は、家電製品 PL センターホームページの月次インフォメーションを参照願います。

<https://www.aeha.or.jp/plc/houkoku/>

◆家電製品国内出荷額の月別・年度別推移データを更新

2022 年7月度実績と年間推移を、協会ホームページに掲載しました。

[家電製品国内出荷額推移 2022 年 7 月 \(aeha.or.jp\)](https://www.aeha.or.jp/)

■□■ 溜池ボイス ■□■

◆百万本の薔薇

「百万本の薔薇」という歌にご記憶があるでしょうか。今から 40 年ほど前、この世にソビエト連邦と言う国家があった頃、その国民的歌手アーラ・プガチョワが唄い、日本では加藤登紀子のカバーで有名になりました。そんなロシア歌謡界の大御所が、先月反戦の声をあげました。



「百万本の薔薇」は、女優に恋した貧しい画家が、熱愛のあまり家財を売り払って、庭一面の薔薇を買って捧げるというロマンチックも儚い恋バナです。ただ、これには原曲があり、バルト三国のひとつ、ラトビアの「マーラが与えた人生」という曲が元祖で、大国ソ連(ロシア)に翻弄されたラトビアの苦難を暗示する内容です。

「子供のころ泣かされると、母に寄り添ってなぐさめてもらった。そんなとき母は笑みを浮かべてささやいた。
マーラは娘に生を与えたけど幸せはあげ忘れた。」 ※マーラ＝バルト神話の女神

バルト三国は大国ロシア、ドイツ等に挟まれ、絶えず脅威と侵略を受けてきました。そんなラトビアの悲劇の歴史を「(女神は)幸せをあげ忘れた」と表現したのですが、現在のウクライナと重なるものがあります。プガチョワが声を上げた発端は、反戦表明した夫マクシムへのスパイ容疑と言われますが、「百万本の薔薇」の歌姫の声だけに、大きな「薔薇」が咲きそうです。



先月の部分的動員令は大きな混乱を引き起こし、退避を図るロシア人が隣国に殺到しましたが、ラトビアはロシア人の入国拒否をいち早く表明したと聞き、「百万本の薔薇」との因果関係が思い浮かびました。

無辜の民に一刻も早く安寧の日常が戻ることを祈ります。



本メールは一般財団法人家電製品協会の賛助会員の皆様に配信しています。

記載された内容を許可なく転載・複製することを禁じます。

【配信停止方法】

本メールの配信の停止をご希望される方は、会社(団体等)名、氏名及び「配信停止を希望する」旨を本メールの返信にてご連絡ください。



〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-7-1 霞が関東急ビル 5階 代表 tel.03-6741-5600

